



# 理工学庁イセンターニュース

No.104 2007.10

## 10月の開館時間

先月の入館者数  
9,150人

2007年10月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

【カレンダーの見方】

通常開館  
月～金:8:45～21:30 / 土:8:45～20:00

休館

\* 来月以降の開館予定は次のウェブページでご覧いただけます。

<http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/calendar/calendar2007.html>

\* 塾内各地区メディアセンターの10月の開館日程は次のウェブページでご覧いただけます。

<http://www.lib.keio.ac.jp/schedule/2007010.pdf>

## 目次

お知らせ .....	2
秋の利用説明会	
洗面所改修工事終了	
電子図書館サービス .....	2～3
「化学書資料館」Web版 トライアル実施中	
JDream II で科学技術文献と特許情報を統合検索	
コラム .....	3～4
新着図書紹介 『新しいDNAチップの科学と応用』	
著作権メモ 39 著作物の利用に関する相談窓口	

発行 : 慶應義塾大学理工学メディアセンター

E-mail : [riko-mcinfo2@adst.keio.ac.jp](mailto:riko-mcinfo2@adst.keio.ac.jp)

Home Page : <http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/>

<http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/mcnews.html>

電子版のご利用はこちらから

## お知らせ

### 秋の利用説明会

皆様の研究・学習にメディアセンターを有効活用していただくために、ご要望に応じた内容で利用説明会を行います。開催日時は、平日の9時～17時の間でご相談に応じます。同じ分野に関心を持つグループまたは個人でお申し込みください。春学期の利用説明会に参加しそびれた方、参加したけれどもう一度聞きたい方、あるいは3年生の受講も歓迎いたします。

お申込みは、当センターホームページ (<http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/>) 「オンラインリクエスト」の“図書館利用説明会申込”からどうぞ。当センターレファレンスカウンターでも申込みを受け付けます。

### 洗面所改修工事終了

本館洗面所の改修工事が終了し、10月1日(月)午後(予定)から、本館1階・2階の洗面所およびウォータークーラーがご利用頂けます。工事期間中は皆様大変ご不便をおかけいたしました。

## 電子図書館サービス

\* 電子図書館サービスについてのご意見やご質問は、当センターレファレンス担当 (E-mail: [riko-mcref@adst.keio.ac.jp](mailto:riko-mcref@adst.keio.ac.jp), 内線 40307) までお問い合わせください。

### 「化学書資料館」Web版 トライアル実施中

『化学書資料館』は日本化学会編集の定評ある刊行物がインターネットを通してキャンパス内から閲覧できるサービスで、掲載コンテンツには「実験化学講座」(初版から4版まで)「化学便覧(基礎編/応用化学編)」「標準化学用語辞典」など、化学者必携の書が含まれています。

当センターではこのサービスの導入(法人契約)を検討中で、皆様にトライアル利用していただき、ご意見をお聞きしたいと思っております。大学ネットワーク内からアクセスできますので、この機会にぜひ試用してみてください。(トライアル期間 : 10月末まで)

当センターホームページ「データベース」<http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/database/index.html>の“トライアルデータベース”から、あるいは以下のURLから直接ご利用ください。

「化学書資料館」 <http://www.chem-reference.com/>

皆様の評価が導入の決め手となります。

⇒ ⇒ ⇒ ご意見を [riko-mcref@adst.keio.ac.jp](mailto:riko-mcref@adst.keio.ac.jp) までお送りください。

## JDream II で科学技術文献と特許情報を統合検索

JDream II に、科学技術文献情報と国内特許技術情報を同時に検索できるデータベース「JSTPatM( JST パットマルチ)」が登場しました。同時に検索できるのは以下の3つのファイルです。ご活用ください。

- ・ JSTPlus (科学技術総合文献ファイル) これまでの JDreamII
- ・ 1993 年以降の国内発行の公開特許公報  
(権利情報を含まない技術情報のみ。書誌、要約、請求項 1 までを表示。)
- ・ JMEDPlus (国内発行の医学薬学文献ファイル)

NEW

### < JDreamII データベース選択画面 >

ここを選ぶ

<b>科学技術全般ファイル</b> <input type="radio"/> JSTPlus (科学技術全分野 1981~ ) <input type="radio"/> JST7580 (科学技術全分野 1975~1980) <input type="radio"/> JSTPlus + JST7580 <input checked="" type="radio"/> <b>JSTPatM</b> (特許・文献統合DB)	<b>医学分野一般ファイル</b> <input type="radio"/> JMEDPlus (国内発行の医学薬学等の文献情報 1981~ ) <input checked="" type="radio"/> <b>医学・薬学予備集全文データベース</b> <input type="radio"/> MEDLINE (国内海外の医学関連分野の文献情報 1950~ ) <input type="radio"/> MEDLINE + JMEDPlus	<b>無料ファイル</b> <input type="radio"/> JCHEM (化学物質データベース) <input type="radio"/> JSTChina (中国文献DB) <input type="radio"/> 研修JSTPlus <input type="radio"/> 研修JMEDPlus
<b>JSTマルチファイル</b> <input type="radio"/> JSTPlus + JMEDPlus <input type="radio"/> JSTPlus + JMEDPlus + JST7580	<b>その他のサービス</b> <input checked="" type="checkbox"/> <b>JST資料所蔵目録 Web検索システム</b> (OPAC 無料)	

### < 回答表示 特許情報の例 >

整理番号/公開番号:2007229682  
 和文標題/発明の名称:歩行**ロボット**  
 著者名(所属機関)/発明者(出願人):吉川 英之、(▲吉▼川 英之)  
 ISBN/出願番号:2006056249  
 巻号ページ(発行年月日/公開日):(2007.09.13)  
 発行国/公開国:日本(JPN) 言語:日本語(JA)  
 抄録/要約:【要約】【課題】2足歩行**ロボット**に歩行させることは、ジャイロなどのセンサーを使い、特殊なデータや計算を行うなど高度な技術が必要となる。従来、玩具用などに簡易化された歩行**ロボット**の試みもされているが、見栄えに問題がある。【解決手段】安定した歩行のため、**ロボット**の足裏に摩擦の大きい部分と摩擦の小さい部分を設け、足裏を回転させることで床面に接する部分を切り替えるようにした。そして足を運ぶときは足裏を摩擦の少ない状態にして、床の上を滑らせた。反対側の足は摩擦の大きい状態にして床面を捉えるようにした。これによって常に両足が床に付いた状態で歩行でき、安定度が向上し、ジャイロなどを使わなくても安定で、見栄えの良い歩行が可能になった。【選択図】図2【特許請求の範囲】【請求項1】歩行**ロボット**であって、足裏に摩擦の大きな部分と摩擦の小さな部分を設けることと、前記足裏の向きを変える手段と、前記足裏の向きを変えることによって、前記摩擦の大きな部分を床面に接するようにするか、前記摩擦の小さな部分を床面に接するようにするかを切り替えることができることを特徴とする歩行**ロボット**。  
 準シソーラス用語/IPC、FLFターム:IPC=B25.J5/00, F=B25.J5/00F, FT=3C007.AS36, FT=3C007C.S08, FT=3C007WA.03, FT=3C007WA13, FT=3C007WB02, FT=3C007WC23

公開特許公報  
全文へのリンク

Your Collection [公開固定アドレスサービス\(PDF\)](#)

## コラム

### 新着図書紹介 『新しいDNAチップの科学と応用』

関根光雄編 講談社(講談社サイエンティフィック)刊 2007年

遺伝子の研究には DNA チップが欠かせません。DNA チップ、DNA マイクロアレイと呼ばれる遺伝子検出技術には、網羅的に遺伝子発現解析をめざすものと、点変異(SNP)を検出するものがあります。前者は難治性疾患患者の遺伝子解析に役立ち、後者は将来的に期待されているテーラーメイド医療を実施するうえで重要な技術となります。現在、さまざまなアプローチから遺伝子検出技術の基礎研究が進められており、その成果は社会的にも期待されています。

本書では、DNA チップの開発から応用までを解説し、プロテインチップや RNA 型マイクロアレイなどの新技術が紹介されています。第1章で「DNA チップの現状と将来展望」、第2章で「新しいDNAチップの製造法」、第3章で「遺伝子検出の基盤支援技術」、第4章で「新しい視点に立つ遺伝子検出・診断法」

について述べています。

これまでの解説書と異なる点は、既に製品化されたものの利用法ではなく、今後の医療現場で活用されるための技術解説に力をいれている点です。現場の医療関係者が望んでいることや現在利用できる技術範囲をつかむことで、研究者に求められている課題が明らかになるでしょう。学部4年生から大学院の学生まで、理解しやすい内容となっています。

(請求記号：467.25@S4@1 配架場所：本館 2F 一般図書)

## 著作権メモ 39 著作物の利用に関する相談窓口

これまでの著作権メモでご紹介してきたとおり、著作物を利用するには原則として著作権者の許諾が必要ですが(図書館における複製などの例外を除く)著作物を利用するたびに著作権者を捜し出し、了解を得ることは相当の労力を必要とします。こうした労力を軽減する方法として、著作権等を集中して管理している団体(著作権等管理事業者)を通して許諾を得る方法があります。

主な著作権等管理事業者は以下のとおりです。

最新の事業者情報は文化庁のページ<<http://www.bunka.go.jp/ejigyouscript/ipkenselect.asp>>を参照してください。

法人名	連絡先	対象
(社)著作権情報センター(CRIC)	〒163-1411 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー11階 (03-5353-6922)	著作物全般
(社)日本書籍出版協会	〒162-0828 東京都新宿区袋町 6 日本出版会館 (03-3268-1303)	出版
(社)日本複写権センター(JRRC)	〒107-0061 東京都港区北青山 3-3-7 第一青山ビル3階 (03-3401-2382)	出版物複写
(社)コンピュータ・ソフトウェア著作権協会(ACCS)	〒112-0012 東京都文京区大塚 5-40-18 友成フォーサイトビル5階 (03-5976-5175)	コンピュータ・ソフトウェア
(社)日本映像ソフト協会(JVA)	〒104-0045 東京都中央区築地 2-12-10 築地 MF ビル 26号館 (03-3542-4433)	ビデオ
(株)日本国際映画著作権協会(JIMCA)	〒102-0082 東京都千代田区一番町 23-3 (03-3265-1401)	ビデオ
有限責任中間法人 日本写真著作権協会(JPCA)	〒102-0082 東京都千代田区一番町 25 JCIIビル 304 (03-3221-6655)	写真
(社)日本音楽著作権協会(JASRAC)	〒151-8540 東京都渋谷区上原 3-6-12 (03-3481-2121)	音楽
日本放送協会(NHK)	〒150-8001 東京都渋谷区神南 2-2-1 (03-3465-1111)	放送
(社)日本民間放送連盟	〒102-8577 東京都千代田区紀尾井町 3-23 (03-5213-7717)	放送